

NEWS

税制改正要望

◆政府・与党二元体制

これまで税制改正は業界や個人の利害に直結するため、利害関係者の減税要求を断ることは与党の議員にとり、選挙に直結し、自らの立場を危うくすることを意味しました。いきおい政府・与党二元体制の下、与党の力により支持団体に手厚い税制が連綿と続けられてきました。自民政権では「インナー」と呼ばれる数人の重鎮議員が税制について密室で実質的に決定し、党の税調で不満を言わせるなど、「ガス抜き」を行った上で正式決定。その後、政府税調がこれを追認してきたのです。与党主導の税制改正は、まさに政府・与党二元体制の典型的な例であり、政官業癒着の構図を支えてきたのです。

◆政策会議

民主党を中心とする鳩山政権では政府・与党二元体制を廃すべく、自民政権下で与党の政策を決定してきた部会、総務会や党税調というシステムを採用しませんでした。そのかわり与党主催ではなく、新たに政府を構成する各府省が主催する「政策会議」を設置しました。与党民主党の議員は政策会議に出席し、各府省の政策に対して意見を述べることができるようにすることで政府・与党の一元化を図ったのです。税制改正においても政策会議において与党議員出席の下、各団体からの意見を聴取するとともに与党議員からも意見を述べていただき、これらを踏まえて税制改正要望を行いました。

◆ペイ・アズ・ユー・ゴー

国土交通省では前原大臣を中

心とする政務三役会議において、すでに前政権下の8月末に提出されていた税制改正要望の見直し作業を行うとともに、政策会議とは別に関係団体からヒアリングを行った上で要望を行いました。

去る9月29日に設置された政府の第1回税制調査会では、10月8日の鳩山総理からの諮問を踏まえ、「マニフェストにおいて実施することとしている税制改正項目についてその詳細を検討すること」、「租税特別措置をゼロベースから見直すための具体的方策を策定すること」とされました。このため、要望事項が真に必要なかどうかを精査し、積極的な絞込みを行いました。

特に、新規・拡充の減税要望については、財政規律を維持する観点からいわゆる「ペイ・アズ・ユー・ゴー原則」(財源なくして減税なし)に基づき、見合い財源案・スクラップ事項と併せて提出するとともに、今回の延長要望も含めた既に存在する租税特別措置等についても、「合理性」、「有効性」、「相当性」の観点から、要望内容の徹底した見直しを行いました。国土交通省としては新規10項目、拡充11項目、延長32項目を税制改正として要望し、これによる減収見込みは49億9400万円。これに対して減税の廃止は15項目で、68億1800万円に上り、結果として18億2400万円の増収となりました。政府の要望どおり「ペイ・アズ・ユー・ゴー原則」に整合した結果を出すことができました。これも政府・与党一元化の成果と言えるでしょう。(了)

www.mabuti.net

まぶちの「不易塾日記」好評連載中



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所

0742 (40) 5531

11月14日(土)第111回 シビックミーティング

日時・11月14日(土)午後1時30分～2時45分
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・TEL 0742-26-6222



テーマ:「鳩山政権始動!～臨時国会のゆくえ～」

いよいよ第173回臨時国会が始まり、民主党政権、そして鳩山内閣の手腕が問われる時がやって参りました。今回はその真っ只中にいる人間として、これからの展望や課題をお話させていただきます。入場無料、予約不要、出入り自由です。

シビックミーティング終了後、ホテル馬酔木1階「らんぷりーる」(東向北町15 Tel23-0334)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。

なお、こちらは会費800円(ケキ・飲み物)となります

○お問合せ: まぶちすみお後援会事務所
 ・ Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記



スイッチ

先日、久しぶりに地元に戻り中学・高校時代の同級生と楽しい時間を過ごしました。私がまぶち事務所のスタッフをしているという話をすると、政治についての質問が次から次へと。政治等のいわゆる“まじめな”話題には興味が無かった悪友の変貌ぶりにどうしたのかと聞いてみれば、結婚して家庭を持った、親の商売がうまくいっていない、子供が5人いて楽しいけれど先行きが不安…などそれぞれ政治について考えるきっかけ、“スイッチ”が入る瞬間があったようです。学生時代には話せなかった話題を友人と話せることを嬉しく思いつつ、改めて「政治とは生活」—これから一層しっかりしていかなければと身の引き締まる思いがしました。

私が政治を身近に感じるよ

うになったきっかけはまぶちすみお、まぶち事務所のスタッフとの出会いでした。事務所の一員となった今、私達の想いを一人でも多くの人に伝えることが出来れば、政治をもっと身近に感じて頂ければ、と切に感じています。ニュースをお渡しすることも私達の想いを伝えることの一つです。ボランティアの方のお力もお借りしながら、この一枚が誰かのスイッチになればとお配りしていますが、まだまだお渡し出来ていない方が沢山いらっしゃいます。お近くの方へわずかな枚数で結構です、ニュースの配布にお力をお貸してください。奈良事務所へご連絡頂きましたら詳しくお伝えさせていただきます、どうかよろしくお願い致します。

(ハマー)

週間活動報告

- 31 土 在京当番、予算委員会答弁準備、トレーニングセンターサンプレイマスターズ選手権懇親会
- 1 日 予算委員会答弁準備
- 2 月 予算委員会、定例記者会見、定例記者懇談会、自動車工業会陳情、自動車局レク、大臣打合せ
- 3 火 予算委員会答弁準備
- 4 水 予算委員会、打合せ(総合政策局、河川局)、野田国義代議士、レク(総合政策局、官房人事課、住宅局)、質問主意書決裁、
- 5 木 第4回国土交通省政策会議、記者会見、レク(総合海洋対策本部、官房長、次官・官房長・会計参事官、都市・地域整備局)、総合政策局ヒアリング、第6回税制調査会、読売新聞
- 6 金 月刊東京グラフィティ、勲章伝達式、日本運輸倉庫社友会、関西空港、日本商工会議所、北橋北九州市長、玉野市長、高松市長、政務二役会議、国土計画局レク、第7回税制調査会、建設業14団体秋の叙勲祝賀会、記者懇親

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで:
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院 第1 議員会館 437号室
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532